

# イカナゴ親魚調査結果概要

香川県水産試験場

平成 23 年 8 月 23 日，高松～庵治地先において空釣こぎによる親魚調査を実施しましたので，その結果をお知らせします。

調査協力機関：岡山県農林水産総合センター水産研究所

## 1. 親魚密度

- ・速力 3～5 ノットで 1 地点 5 分曳きを 3 回，計 5 地点で実施しました。
  - ・親魚密度（空釣こぎ 1 回当たりの採集尾数）は 14.3 尾でした。
  - ・年齢組成は 0 才魚が 82.2 %，1 才魚以上が 17.8 %でした。
- \*年齢の起算日は 1 月 1 日（0 才魚：平成 23 年 1 月 1 日生まれを示します。）

表 1 親魚密度（空釣こぎ 1 回当たりの採集尾数）

0才魚	1才魚以上	全体
11.7尾(82.2%)	2.5尾(17.8%)	14.3尾

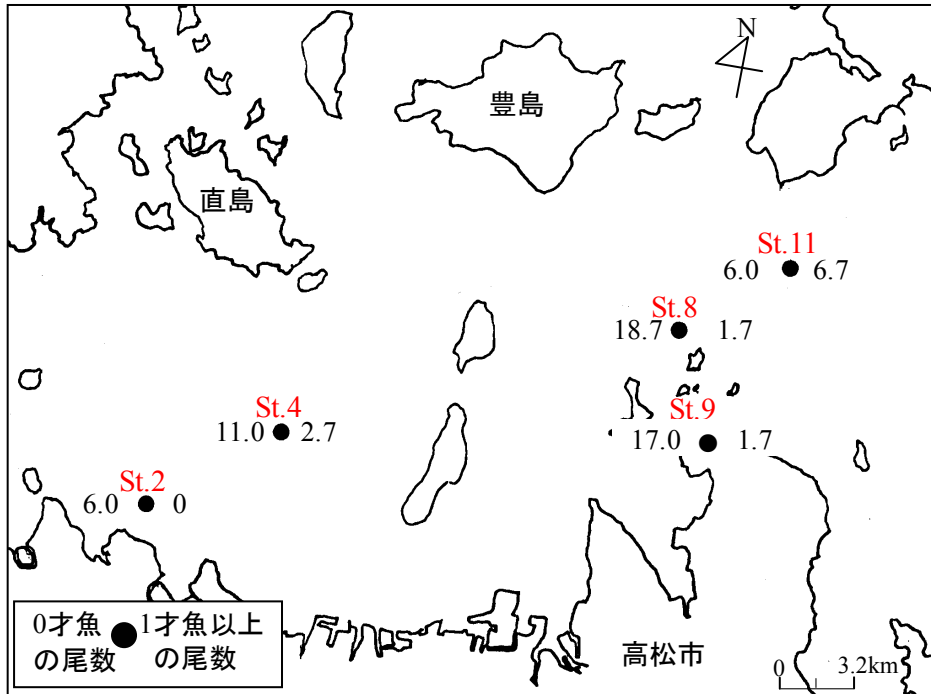


図 1 調査地点毎の親魚密度（空釣こぎ 1 回当たりの採集尾数）

## 2. イカナゴ親魚の全長組成

全長測定の結果を図2に示しました。

平均全長は0才魚が76.9 mm (n=175), 1才魚以上が126.4 mm (n=38) でした。

夏季の親魚調査は過去に実施した例がないため、厳密な比較は出来ませんが、0才魚はやや小型であると考えられます。

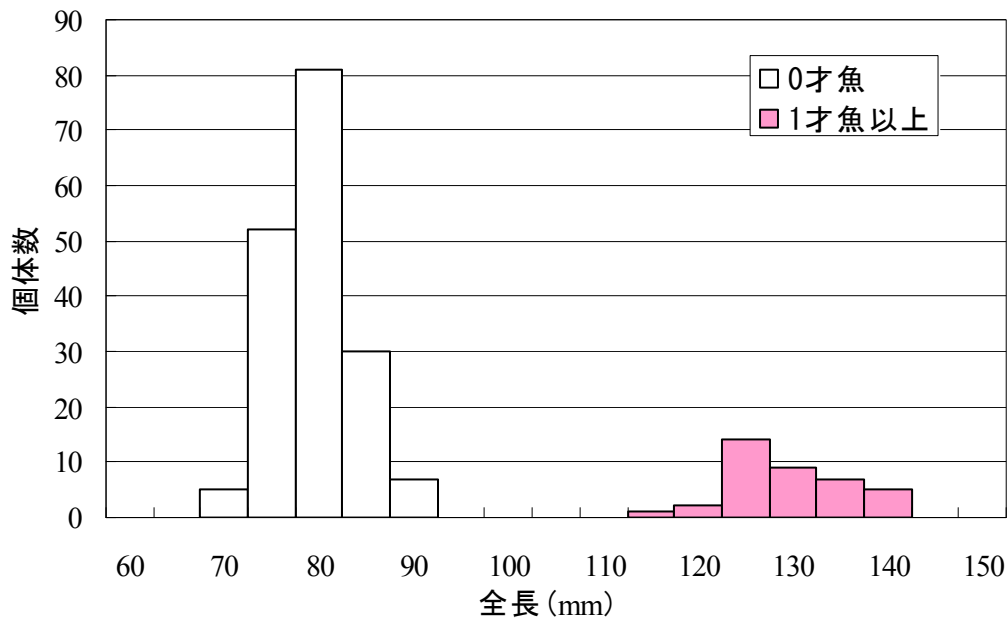


図2 イカナゴ親魚の全長組成

## 3. 今後の予定

### ○冬季の親魚調査

高松～庵治地先の5地点において、12月に2回実施する予定です。

### ○稚仔の出現状況調査

備讃瀬戸及び播磨灘の23地点において、平成24年1月前半、後半及び2月前半の3回実施する予定です。

### ○イカナゴ新仔（シンコ）情報の公表：平成24年2月中旬頃を予定しています。